

目 次

CONTENTS

[論文]

多磨全生園における詩サークルの活動と歴史的意義

—詩誌『猊』『灯泥』『石器』を中心として—

木村 哲也……………1

在日朝鮮人入所者における出入国管理体制と祖国分断

金 貴粉…………… 25

[活動報告]

新型コロナウイルス感染症対策下における新たな博物館活動の事例

—ミュージアムトークならびに団体向けプログラムのオンラインによる実施を中心に—

西浦 直子…………… 35

[シンポジウム記録]

シンポジウム「家族が語る もうひとつのハンセン病史」

大高俊一郎 解説…………… 45

アルトゥーロ・クナナン（フィリピン）…………… 49

エニー・タン（マレーシア）…………… 52

ロシータ・ハルン（マレーシア）…………… 55

ファティマ・アルヴェス（ポルトガル）…………… 59

エルソン・ディアス・ダ・シウバ（ブラジル）…………… 68

ジョゼ・アデミルソン・ダ・ロカ・ピカンソ（ブラジル）…………… 71

黄光男（日本）…………… 75